

平成29年
7月2日執行

兵庫県知事選挙 選挙公報

発行者
兵庫県選挙
管理委員会

スタートアップ兵庫!! ↑↑↑↑↑ 重点分野はこの8つ!!

1 防災・減災と老朽化インフラ対策 近年、自然災害の規模も頻度も増大しており、防災・減災は県民生活の大前提です。老朽化した公共施設や道路や橋などの適正な管理・更新を行い、所有者不明の土地家屋を無くします。ため池やダムの改修など流域治水に取り組みます。	5 県から市町へ本格的分権 全国初 県が持つ権限・財源・人員を市町へ移す「分権」を進めます。市長や区長として行政の最前線で現場を知っている私ゆえの政策です。それぞれの市役所や町役場で迅速かつ柔軟に意思決定できて、県民を待たせない行政を実現します。
2 教育は全ての原点 文化芸術の振興 若者が夢を持ち、住んで働き・結婚・子育てできる兵庫県、文化・芸術・食・ライフスタイルなどの新しい価値を創造・発信できる魅力的な兵庫県にします。質が高く多様性を認める教育(公設民営校、中高一貫校、教育パウチャーなど)によって定住世帯を増やします。	6 1人2万円の減税と規制緩和 例えば3人家族で6万円程度の減税。将来にツケを回す目先のバラマキでなく、資産活用などで税外収入を確保し、課税漏れの防止などを通して歳入額を増やします。加西市で成功した「成長戦略」、関西大学や早稲田大学などで公会計を研究してきた私独自の政策です。
3 「健康経営」で国保料の割引 全国初 高齢者が経験・知識・技能を生かし、生き甲斐をもって生涯現役で活躍できるアクティブシニア制度を創設します。健康寿命を延ばすことで医療費や介護費の支出を抑制し、浮いたお金を教育子育てや福祉などに使います。老後も安心快適な全国初の次世代型福祉都市(CCRC)を整備します。	7 地域通貨で県内経済の活性化 全国初 県内で通用する電子的な地域通貨を導入し、地域の商店街や農林漁業や地元企業などにお金が回る仕組みを作ります。各種ポイント制度と連動させて市民活動を促しつつ、ソーシャル・ビジネスなどで社会的課題を解決します。
4 2つのペット対策 全国初 ペットボトル飲料の「デポジット制度」、海ゴミ・川ゴミ問題とマイクロプラスチック対策、不法投棄の撲滅、生態系を壊す外来種ペットの野生化対策、犬猫の殺処分ゼロ。公共施設は県産木材で建設し、リサイクル率と再生可能エネルギー比率を高めるなど、環境政策のトップランナーを目指します。	8 徹底した議会改革と県庁改革 知事5選の弊害は重大です。政策や事業がマンネリ化し、人事は停滞しています。知事の任期3期12年以内、全国初の「選挙条例」で公開討論などを義務付け、議員定数や報酬を削減します。他方、許認可手続と意思決定を速め、ICT(情報通信技術)も活用して行政の生産性を高めます。前例主義や形式主義を打破し、現地・現場で実践・実行を重視する「チャレンジする県庁」に変えます。女性と民間人の副知事登用、官民の人事交流、公民連携などを進め、風通しの良い組織に変えます。

前加西市長 元大阪市北区長
現在、一般社団法人新地域創生機構 理事長、一般社団法人兵庫総合研究所 政策顧問、早稲田大学招聘研究員、東洋大学客員研究員。
昭和30年11月30日 加西市生まれ。県立北条高校から信州大学に学び、松下政経塾、鹿島建設を経て、公職に就く。

●ちようぞうホットライン
☎090-3086-2452 ✉chozo@nifty.com



■「投票したら1万円」ポイント制度！全国初

政治が良くならないのは、私たち有権者が良い政治家を選んでいないからです。19億円の税金を使う知事選で、有権者の3分の2が棄権しています。低い投票率の結果、政党に担がれたシガラミの候補者が選ばれてしまうのです。そんな人に改革はできません。政策と人物を見定めて、賢い選択をする有権者が増えれば、地方自治(兵庫県)は変わります。投票ポイント制度で投票率アップ!

■自治体を「経営」できる知事を選ぼう!

兵庫県の経済力は東京の5分の1、大阪の半分しかありません。県の人口550万人は毎年5万人ずつ減少し、県の借金6.3兆円(県民一人当たり115万円)に達します。国の下請け行政や他府県との横並び行政でなく、人口減や税収減でも持続可能な兵庫県にしなければなりません。県政課題の大半は経営問題であり、誰が知事になるかで大違いです。構想力・実行力・経営手腕のある知事を選べば、もっと魅力的で元気な兵庫県になります。

■15年間、自治体の経営改革を提言・実践

知事になりたいからではありません。行政の悪しき常識を変えて、自治体経営に改革を起こすことが私の使命です。知事や市長は全方位であるべきとの信念から、私は無所属無党派・不偏不党の立場を貫いていますが、使命感・政策・人物・力量では誰にも負けません。県民の皆さんのため、兵庫県の将来のために最善を尽くします。

■役所と民間、官民の大組織の経験豊か

私は、長く都市開発などに従事し、新技術や民間ビジネスにも精通しています。都市計画、インフラ整備、公民連携(PPP)、会計、資産流動化などの専門知識があり、公共資産の活用や最善経営ができます。加西市長当時、多くの企業誘致に成功し雇用増と税収増に繋がりました。北条鉄道では、全国初のボランティア駅長制度を考案するなど、廃線の危機にあった公共交通を再生させました。



ちようぞう

いま地域が こわされている 人と地域を守る県政に

知事に押し上げましょう

兵庫県商工団体連合会 会長 磯谷 吉夫さん	兵庫県保険医協会 副理事長・医師 武村 義人さん	安保関連法に反対するママと有志の会@兵庫 向山 桂子さん
日本弁護士連合会 元会長 宇都宮 健児さん	兵庫県労働組合総連合 議長 成山 太志さん	神戸女学院大学 名誉教授・凱風館館長 内田 樹さん
新日本婦人の会 兵庫本部 会長 岸本 友代さん	未来の社会を考える仲間たち 久ー 千春さん	日本の今の政治は「末期的」です。どこかで流れを変えないと立憲民主制そのものが終わりがかねません。流れを変えるために私は津川候補を支持します。
全日本仏教会 元会長 河野 太通さん	日本共産党 衆議院議員 堀内 照文さん	
兵庫県民主医療機関連合会 会長 合田 泰幸さん	弁護士 松山 秀樹さん	

- 医療と福祉を手厚く
県立病院を守り、高校卒業まで医療費は無料に。国保料(税)を引き下げる。高齢者の医療・介護の自己負担を減らす。
- 教育・子育て安心
返さなくてもよい県独自の授子金制度。認可保育所を心やさし待機児童をなくす。学校を守り、少人数学級をすすめる。
- 地元の中小企業と農林漁業を応援
「地産地消」の推進で、県内経済を活性化。住宅・店舗リフォーム助成制度をつくる。
- はたらく人のくらしを改善
最低賃金をいままぐ1000円に、さらに1500円をめざす。過労死・長時間労働、ブラック企業をなくす。平和をまもり広げる
- 核兵器を積んだ船を入れない
非核神戸方式をすべての港に。
- 原発ゼロ・再生可能エネルギーに
原発ゼロを国と電力会社にはたきかける。再生可能エネルギー活用を本気で進める。
- 南海巨大地震にそなえた
防災・減災対策に万全をつくす。

津川とむひさプロフィール 1950年洲本市生まれ。県立姫路西高校、名古屋大学法学部卒業。県立東播磨高校、同東播工業高校で社会科教員29年。現在、憲法が輝く兵庫県政をつくる会代表幹事。 津川とむひさHP: www.tsugawatomohisa.com



津川ともひさ

「教え子を戦場に送らない」 憲法9条守れの一票を 元高校教員 無所属 日本共産党推薦 津川ともひさへ

【投票日】7月2日(日)

そろって投票しましょう

投票時間 午前7時～午後8時
(一部の地域では時間の変更があります。)
【県議会議員補欠選挙(たつの市及び揖保郡)も同日に行われます。】

仕事やレジャーなどで7月2日(日)の投票日当日に投票へ行けない方は、**7月1日(土)までに期日前投票**をしましょう!(毎日午前8時30分から午後8時まで、投票できます。)詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。

平成29年
7月2日執行

兵庫県知事選挙

選挙公報

発行者
兵庫県選挙
管理委員会

兵庫県29市12町 全ての地域をまわり 勝谷まさひこ政策集をまとめました。

1 子育てするなら兵庫県。 みんなでつくるぞ！ 3 みんなが行きたい兵庫県。

日本一子育てしやすい兵庫県

- 待機児童ゼロを目指し、県内で就労する保育士の待遇改善と独自の加算措置
- 第2子とそれ以降の保育料無料化
- 高校3年生までの医療費無料化

日本一子どもに優しい兵庫県

- 「いじめは犯罪」意識確立と地域と学校の連携による徹底的予防
- 子どもを狙った性犯罪防止のため、通学路への防犯カメラの設置促進
- 保育園と特養施設の多世代相互連携・交流の拡大



2 学び育てる兵庫県。

若者の可能性を広げる高等教育

- 私立高校授業料の実質無償化
- 県費で毎年100人の大学生の海外留学実施
- 大学における英語授業の促進、名物先生の招聘、24時間図書館化の促進
- 返済不要の奨学金制度の拡充

先生の負担を減らし、きめ細かに子供に向き合う魂の教育

- 思考力や問題解決能力、学ぶ意欲、心の強さを持つ教育プログラムを実施
- 教員の徹底的な残業時間削減と負荷軽減

5 明るく透明、兵庫県。

将来に負担を残さない徹底的行政「改善」

- 情報公開の徹底、外部の目を入れて政策過程を「オープン」化
- 初代兵庫県庁舎復元は白紙撤回し、ハコモノではない事業を実施
- 県知事多選禁止条例の制定で任期を2期までに制限

世界一の楽しい体験ができる観光政策

- 特産品・インバウンドの広告塔として勝谷が全国を積極的に動きまわるとップセールス
- 大阪万博時、ポートアイランドに「日本酒館」を出展、万博会場を船でつなぐ周航

儲かる未来産業振興

- 理研などの先駆的研究機関と県の連携・支援を強化
- 意欲を持つ農林水産業の新規就業者への物理的・精神的バックアップ

4 終の棲家だ兵庫県。

日本を先導する安心モデルの確立

- 街のかけつけ医やかかりつけ薬局を県民が持つことを支援し、病気を未然に抑えつつ、地域で健康を守る体制を構築

「無縁社会」から「明るく楽しい地縁社会」へ：兵庫モデル確立へ

- 犬・猫の殺処分ゼロを目指す
- 親亡き後の障害者施策の充実
- 近隣県と連携して「卒原発」

安心・安全のための県民サービス向上

- オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺を徹底的に撲滅
- 先進技術を活用した先進安全自動車の開発・実用化・普及を促進
- 北朝鮮の拉致被害者の奪還作戦で県ができることを実行

プロフィール 1960年兵庫県生まれ。私立灘高校を経て早稲田大学第一文学部文芸専攻卒業。1985年文藝春秋社に入社し、記者として活動。国内事件のみならず、フィリピン内乱、若王子事件、カンボジア内戦、湾岸戦争などの国際報道も手がける。1996年退社し、コラムニスト・小説家・写真家としても活躍。テレビ番組「たかひん」のそこので委員など独自の論議が注目され、地元サンテレビの「カツヤマサヒコSHOW」ではあまたの著名人を兵庫県に招き対談した。有料配信メール「勝谷誠彦のxxxな日々」は多くの読者を持つ。

詳細な政策内容は「勝谷まさひこの政策データベース」としてHPにアップしています。ぜひご覧ください。

勝谷まさひこ

検索



勝谷まさひこ
無所属 56歳

活力あるふるさと兵庫の実現に挑戦！

兵庫ならではの地域創生を

1 県政150年、兵庫の未来を拓く

平成30年度収支均衡、行財政構造改革を達成し、31年以降の新しい兵庫づくりに道筋をつける

3 どこよりも安全な地域をつくる

震災から22年、災害が頻発化、激化する中、これまでの経験や教訓を風化させず、どこよりも安全な地域をつくる

5 交流をもっともっと増やす

もっと交流を増やすために、交流基盤やまちづくりを進め、「会いたい、行きたい、住みたい」兵庫をつくる

2 地域創生を軌道に乗せる

人口減少下でも少子高齢化が進んでも、兵庫のポテンシャルを生かし、兵庫の未来を担う人づくり、働く場の充実、産業の活性化を進め、兵庫ならではの地域創生をなしていく

4 こどもからお年寄りまで安心できる暮らしをつくる

子育て環境や2025年問題に象徴される少子高齢社会への不安に対し、安心でき、地域で支え合う仕組みを構築する

6 地方自立の基盤をつくる

成熟社会にふさわしい地方の自立を求め国に問題提起し、また自主自立の兵庫をつくる

新兵庫へ6つの挑戦

原点からのスタート

めざす兵庫像

活力あるふるさと兵庫

安定した社会基盤の上に、活発な経済活動が展開され、健やかで充実した生活が営まれる「活力」の兵庫、そして、生まれ育った人、今住んでいる人、それぞれが夢や希望の実現に向けて積極的に取り組める「ふるさと兵庫」の実現に挑戦します。

基本姿勢

- 参画と協働
- 県民本位
- 生活重視
- 現場主義

県政150年

兵庫の未来を拓きます



井戸敏三

ご存じですか？

投票しやすくなっています。

- 午後8時まで投票できます。(一部の地域では時間の変更があります。)
- 18歳未満の方を同伴して投票所に入ることができます。
- 体がご不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。

期日前投票もカンタンです！

- 投票日当日に投票に行けない場合、7月1日(土)まで期日前投票ができます。
- 午前8時30分から午後8時までです。(一部の投票所では時間の変更があります。)
- 手続きは簡単です。(ハンコは不要。)
- レジャーや買物などの理由でも期日前投票ができます。(詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。)